# 第26回舗装工学講演会 参加者注意事項・ Zoom操作マニュアル

## 参加者注意事項を必ず確認してください

## 土木学会舗装工学委員会 舗装工学論文集編集小委員会

2021年11月

#### 第26回舗装工学講演会



## 1. はじめに

### 2. 参加者注意事項

•	共通の注意事項	5
•	発表者の注意事項	.8
•	聴講者の注意事項	.9

### 3. Zoom操作マニュアル

<ul> <li>参加に必要な機材</li> </ul>	11
• Zoomクライアントのインストール	12
・カメラ,スピーカー,マイクの動作確認	14
<ul> <li>ミーティング画面の操作</li> </ul>	17

#### 第26回舗装工学講演会 はじめに

## はじめに

第26回舗装工学講演会は、ウェブ会議サービス
 『Zoom』 (https://zoom.us/)を利用してオンライン
 にて開催します.

本資料では、参加者の注意事項とZoomの基本的な操作方法を紹介します.

なお,最小限の操作方法のみを示していることを予め ご了承ください.

より詳細な操作方法は公式のヘルプセンター (https://support.zoom.us/hc/ja)をご参照ください.

※本マニュアルは,土木学会応用力学委員会応用力学シンポジウム運 営小委員会のご厚意により,第24回応用力学シンポジウムのマニュア ルを引用して作成させていただきました.

※本マニュアルは、電子情報通信学会(三月に総合大会を一部オンラ イン開催)の「ZOOMによる聴講・発表簡易マニュアル」の構成を参 考に作成させていただきました.

電子情報通信学会:https://www.ieice.org/jpn\_r/event/kenkyukai.html

# はじめに

Zoomのビデオ会議では、ホストアカウントがサーバーに 開設するミーティングルームに参加者が専用クライアント を通じて接続します.

下記イメージに示す通り,舗装工学講演会では,

ホスト(会場係)と座長は,舗装工学論文集編集小委員会 ミーティングルームは,セッション会場

参加者は,発表者,聴講者

に相当します.





# 共通の注意事項(1)

 舗装工学講演会におけるZoomミーティングへのアクセス 方法は、ミーティングIDによる方法です。
 ミーティングIDとパスワードは、事前に事務局よりお知ら せします。



# 共通の注意事項(2)

 参加者名の設定をお願いします. 氏名・所属の情報を含むようにしてください.ご自身の表示名は,会議室に接続後でも変更できます. 【例】 発表者<sup>\*1</sup>: pav26-XX\_土木花子\_△△大学 聴講者:土木一郎\_XX研究所

※1 発表者の "pav26-XX" はプログラム記載の講演番号



#### 第26回舗装工学講演会 参加者注意事項

# 共通の注意事項(3)

- 3. 配信映像の録画・録音は絶対に行わないでください.
- 4. ミーティングID, パスワードは第三者に知らせないでくだ さい.
- 必ず事前に接続、マイク、カメラ設定の確認をしておいてください。
   ※聴講者(質問中)はカメラの使用を推奨しますが、必須ではありません。
- 6. Zoomアプリで「アップデートの確認」を行い最新バー ジョンにアップデートしておいてください.
- 7. 発言するとき(発表・質疑)以外ではミュートとしてくだ さい. ノイズ防止のためです.
- オンライン参加中の緊急連絡先: 公益社団法人 土木学会 研究事業課 岡崎 E-mail:pavement.editor@ml-jsce.jp Tel:03-3355-3559

#### 第26回舗装工学講演会 参加者注意事項

## 発表者の注意事項

- 1. 発表は、原則として筆頭著者が行ってください.
- 2. セッション開始15分前までに,自身の発表会場に入室し, 座長の出欠確認を受けてください.
- 3. 一人当たりの発表の持ち時間は,発表20分,質疑10分の合 計30分です.
- 自身の発表を開始する前に、"ビデオの開始"、"ミュート解除"を行い、座長の指示に従い、発表資料を画面共有してください。
- パワーポイントを利用する場合,発表者ツールではなくス ライドの画面が共有されることを確認しておいてください.
   ※デュアルディスプレイ環境の方はご注意ください.
- 6. 11/25(木)9時半~12時と講演会当日に接続テスト用の Zoom会場をご用意します.そこで自身の意図したとおり に表示されることをご確認ください.接続テストの詳細は, 舗装工学論文集編集小委員会のWebページ (https://committees.jsce.or.jp/pavement06/node/14)に掲 載するとともに、メールにて周知します.
- 7. 発表に音声付きファイルの使用等, PCの音声を共有する必要がある場合は, 画面の共有時に「コンピュータの音声を 共有」のチェックを必ず入れてください.
- 8. 著作権への配慮として,画像や文献の出典を明記してくだ さい.学会でのオンライン発表は自動公衆送信による再送 信とみなされます.

## 聴講者の注意事項

- 1. セッション開始前に、ビデオが停止されていること、音声 がミュートとなっていることを確認してください.
- 2. 質問
  - 参加者リストの下部にある「手を挙げる」ボタンによる挙手機能 を用いてください.
  - ・座長から指名されたら、マイクのミュートを解除して質問を行ってください。質問時はビデオを開始することを推奨します。
  - ・質問終了後は「手を降ろす」ボタンをクリックし挙手をキャンセルして、マイクのミュートをONにしてください。

#### 【参考】ビデオとミュート状況の表示





## 参加に必要な機材等

講演会への参加にあたり,以下の機材等をご準備くだ さい.

(より詳細なシステム要件は公式のヘルプセンターをご覧ください)

- PC (Windows, Mac, Linux), タブレットなど
- スピーカー, イヤホン※
- ・ ウェブカメラ(内蔵カメラ含む) ←発表者は必須
   マイク←発表者は必須

※スピーカーの音声がマイクに入力されることによる エコーやハウリング防止のため、イヤホン(聴講者) やヘッドセット(発表者)の使用を推奨します.※端末にスピーカーとマイクが内蔵されている場合も マイクがスピーカーの音を拾うことがあるため同様です.

以降では<u>Windows10を搭載したPC</u>を念頭に参加までの手順を説明します.基本的な手順はMacも同様です.

## Zoomクライアントの インストール

参加に先立って、ミーティングルームに接続するため の専用クライアント(アプリ)を以下の手順でインス トールしてください.

※スムーズな講演会運営のため講演会2日前(11月30日)までにイン ストールをお願いします.

※セキュリティ確保のため、インストール後は常に最新版にアップ デートするようにしてください.

### ①Zoomクライアントのダウンロード

公式サイト(https://zoom.us/jp-jp/meetings.html)にアクセスし、右上の"**Resources**"にカーソルを合わせて表示される 項目から"**Download Zoom Client**"をクリックします.

その後表示されるダウンロードセンターでミーティング用 Zoomクライアントをダウンロードします.



### ②インストーラの実行

ダウンロードしたインストーラを実行すると自動的にインストールが進みます.最後に下図のウィンドウが表示されれば完了です.

なお,サインインはミーティングへの参加には不要なため, 本マニュアルでは割愛します.

ZoomInstaller	Coom Installer Installing 31%	×
<ul> <li>Zoom クラウド ミーティング</li> </ul>	- □ × <b> こっっつりに参加</b> サインイン	
	/(ージョン: 4.6.9 (19253.0401)	



クライアントのインストールが完了したら、以下の手順でスピーカーとマイクの動作確認をしてください.

14

### ①テスト用URLに接続

ウェブブラウザでテスト用サ イト (http://zoom.us/test) にアクセスし, "参加"をク リックします. ● FXHE-FY/7K参加-Zoom × +

 ◆ 今 C ● zoomus/test

 Tc2U/JCA 1000/001

 TC2U/JCA 1000/001

 F-Fr/7KE3EL/3-Zoom × +

 F-Fr/7KE3EL/3-Zoom × +

 F-Fr/7KE3EL/3-Zoom × +

 F-Fr/7KE3EL/3-Zoom × +

 Comput/y001318146/tratusesucces

クライアントをインストール 済ならば、ポップアップが表 示されるので"**Zoomを開く**" をクリックしてください.



### ②カメラのテスト

クライアントが立ち上がり, 右のようなビデオプレビュー が表示されるので,ウェブカ メラが動作していることを確 認し,"**ビデオ付きで参加**"を クリックしてください.



※実際の画面ではぼかしはありません

### ③スピーカーのテスト

次に右のような画面が表示され,着信音が鳴るので聞こえたら"はい"をクリックします.

聞こえない場合は,正しいス ピーカーが選択されているか ドロップダウンリストで確認 してください.

### ④マイクのテスト

最後にマイクテストのウィン ドウが表示されます.

マイクに話しかけると,数秒 後にスピーカーから話した音 声が再生されるので確認でき たら"**はい**"をクリックします.

#### ⑤完了

右のウィンドウが表示された ら動作確認完了です.

その後, "**コンピューターで** オーディオに参加"をクリッ クするとミーティング画面の 操作を体験できますが, ミー ティング中の操作については 後述します.





マイクをテスト中	0
話してから話をやめます、返答が聞こえますか。	
マイク1: マイク (2- UCAM-DLE300T) 、	
入力レベル:	

### ②ビデオプレビュー

Zoomクライアントが起動し, カメラのテスト時と同様にビ デオプレビューが表示されま す. 当日は回線負荷軽減のため, 聴講者の方は"ビデオなしで 参加"を,発表者と座長のみ" ビデオ付きで参加"をクリッ クします.



#### **③入室**

入室が完了するとミーティング画面に移り,下のようなウィンドウが表示されるため,"コンピューターをオーディオに参加"をクリックすると入室完了です.





ここからはセッション中に使用が想定されるミーティング画 面の機能を紹介します.

入室時,参加者のマイクはミュート(画面左下がのの状態) になっています。自分の発表や質問時に座長に指名されたと きのみ"ミュート解除"をクリックしてください。また,発表・ 発言後は再度ミュートにしてください。

なお,先にも記したとおりエコーやハウリング防止のため, ヘッドセットの使用を推奨します.





発言者の声が聞こえない、ミュートを解除したのに自分の声が相手に聞こえていない場合には、オーディオ設定で使用するスピーカー、マイクが正しく選択されているか確認してください.

オーディオ設定はミュート切替の隣のボタンをクリックして 表示されるリストから開くことができます.





舗装工学講演会では回線負荷軽減のため,発表中は座長と発 表者のみカメラを使用し,聴講者は質疑応答時にのみ必要に 応じカメラをオンにすることとします. (質問時もカメラの 使用は必須ではありません.)

カメラのオン/オフはミーティング画面左下の, 「……ボタンで 切り替えられます. 聴講者は質問時に, 座長に指名されたと きのみ"ビデオの開始"をクリックしてください. また, 会話が 終わった後は再度"ビデオの停止"をクリックしてください.





画面中央下部の"**リアクション**"ボタンをクリックすると、その 上に"**手を挙げる**"ボタンが表示されます.

"**手を挙げる**"ボタンをクリックすると,自分の名前の横に ●マークが表示されます. 質疑応答時に発言したい場合にの み操作してください.また,発言後は"**手を降ろす**"をクリック してください.



## ミーティング画面の操作 ~チャット・レコーディング(使用禁止)~

Zoomには参加者どうしのチャット機能がありますが,舗装工 学講演会ではホストアカウントの権限で使用禁止とします. ご了承ください.

また,画面下部の"レコーディング"ボタンを押すことで会議の 様子を記録する機能がありますが(ホストによる許可が必 要),舗装工学講演会では一切の録音・録画を禁止します. その他,カメラやソフトウェアなどによる録音・録画も同様 にご遠慮ください.



## ミーティング画面の操作 **~画面共有~**

自分の発表時は**必ず座長の指示を受けてから**,以下の手順で 画面共有してください.

まず,発表資料のファイルを先に開いておきます.

そして、画面中央下部の"画面を共有"ボタンをクリックすると 共有する画面の選択ウィンドウが表示されるので(下図)、 ①発表資料を選択してから、②"共有"ボタンをクリックすると 画面が共有されます.

発表中, 音声付きの動画などが含まれる場合には, "コン ピュータの音声を共有"にチェックを入れてから画面共有して ください.



画面共有開始後,発表者の手元には共有した画面が表示されます. PowerPointならスライドショー, PDFならフルスクリーンモードに切り替えてから発表を開始してください.

発表終了後は必ず画面上部の"共有の停止"をクリックして画面 共有を終了してください。



23



### セッションの途中で退出したい場合には, ミーティン グ画面右下の"**ミーティングを退出**"をクリックしてく ださい.

